

7月20日(日)※予定は参議院議員通常選挙の投票日です

◆投票できる方

令和7年4月2日以前に利府町の住民基本台帳に登録され、引き続き居住されている、満18歳以上の方です。
投票できる方には、選挙が近くなりましたら、世帯ごとに入場券を郵送しますので、投票時にご持参ください。

◆転出された方

令和7年4月3日から投票日まで転出された方は、利府町で投票することになります。(転出先では投票できません。)なお、本町から入場券が届いた方でも、特別な要件に該当する場合には投票できないことがあります。

◆投票時間・投票場所

【投票時間】午前7時～午後8時

【投票場所】入場券に投票所名が記載されています。

当日投票の場合、入場券に記載されている投票所以外の場所では投票できませんのでご注意ください。

選挙 投票所入場券			
投票日	令和〇〇年〇〇月〇〇日 (〇) 午前7時～午後8時		
投票所	〇〇公民館		
氏名	利府 太郎 様		
名簿番号	1 頁	1 番	
投票番号	名簿 開始	交付	〇〇〇〇〇〇

入場券に記載されている投票所で投票してください

◆期日前投票のできる場所・期間

選挙の当日、仕事や外出のため投票所へ行くことができない方は、期日前投票をご利用ください。

●利府町役場町民交流館(ペア・パル利府) 研修室

【期 間】7月4日(金)～7月19日(土)

【時 間】午前8時30分～午後8時

●イオンモール新利府南館3階 イオンホール

【期 間】7月11日(金)～7月19日(土)

【時 間】午前10時30分～午後8時

※両会場で投票できる期間と時間が異なりますのでご注意ください。

※イオンホールの場所は右図のとおりです。

期日前投票実務書			
※期日前投票の場合、事前に記入し、投票願います。			
氏名	利府太郎	生年 月日	年 月 日
住所	中央一丁目〇〇		
理由	投票日に投票できない理由として、次の1～6から該当する事由を1つ以上記入してください。 ① 仕事・学校・家族関係・出張・海外旅行 ② その他 ③ 投票区域への旅行・外出・滞在等 ④ 病気・負傷・出産等 ⑤ 投票日の当日に利府町に不在 ⑥ 住所移動のため、他の投票所に投票が困難 ⑦ 交通又は悪天候により投票所に到着が困難 私は、〇〇〇〇選挙の期日、上記の事由に該当する事実です。 以上、真実に記載しないことを宣誓します。 利府町選挙管理委員会 委員長 関		

期日前投票をする場合、入場券裏面の期日前投票宣誓書にあらかじめ記入の上、ご持参願います。



期日前投票所と当日投票所の投票立会人を募集します

投票立会人は、有権者を代表して投票が公正・適正に行われているかを確認するために、投票事務に立ち会う方です。

本町にお住まいで次の要件を満たす満18歳以上の方なら、どなたでも従事していただけます。詳しくは町ホームページをご覧ください。

【要 件】

(1)利府町の選挙人名簿に登録されている方 (2)特定の候補者や政党その他の団体などに直接関係のない方

【募集場所】

●期日前投票所

○利府町役場町民交流館(ペア・パル利府) 研修室…時間:午前8時30分～午後8時 日額報酬 10,900円

○イオンモール新利府南館3階イオンホール……………時間:午前10時30分～午後8時 日額報酬 8,996円

●当日投票所

○町内14箇所の投票所のうち希望する場所……………時間:午前7時～午後8時 日額報酬 12,400円

※投票立会人は、期日前および当日投票所の各日とも2人まで募集します。

【申込方法】

ご希望の方は、お電話で「氏名・住所・生年月日・電話番号」をお知らせください。先着順で受け付け、定員に達し次第募集を終了します。

※投票日は変更となる場合があります。

利府町 特別職・管理職等一覧 (令和7年4月8日現在)

町長

熊谷 大

副町長

櫻井やえ子

教育長

(不在)

●町長部局

【部長級】

・総務部長

・企画部長

・町民生活部

・保健福祉部長

(兼) 地域福祉課長

・経済産業部長

・都市開発部長

・上下水道部長

・会計管理者

【課長級】

総務部

・総務課長

(併) 選挙管理委員会事務局長

・危機対策課長

・デジタル推進室長

企画部

・秘書政策課長

・財務課長

・スポーツ振興課長

町民生活部

・町民課長

・税務課長

・生活環境課長

保健福祉部

・子ども支援課長

・子ども支援課管台保育所長

・健康推進課長

・子ども家庭センター所長

経済産業部

・農林水産課長

(併) 農業委員会事務局長

都市開発部

・商工観光課長

・都市整備課長

・施設管理課長

上下水道部

・上下水道課長

会計課

・会計課長

●教育委員会

教育部

【部長級】

・教育部長

【課長級】

・教育総務課長

(兼) 学校給食センター所長

・生涯学習課長

(兼) 郷土資料館長

●議会事務局

・議会事務局長

(併) 監査委員事務局長

加藤 典子

澁谷 英子

小原 晶子

柏崎 裕子

佐藤 真文

佐藤 瑞穂

加藤 智大

大和田浩史

鈴木 崇裕

大枝 大将

阿部 昭博

小野寺厚人

古澤 晃一

大田 健二

町営住宅入居者募集

●申込書の配布および配布場所

5月30日(金)から6月13日(金)まで

午前8時30分から施設管理課住宅公園係(⑤番窓口)、総合案内で配布します。

●申込受付期間

6月2日(月)から6月13日(金)まで(土・日曜日を除く)

午前8時30分から午後5時15分まで

●申込方法

受付期間内に申込書、その他必要書類を施設管理課住宅公園係まで直接提出してください。(郵送不可)

●入居日

令和7年7月下旬から8月上旬

●募集する住宅

葉山住宅 (葉山一丁目52番地1)

部屋番号	間取	建設年	家賃(月額)	駐車場使用料(月額)	敷金・駐車場保証金
901号	2LDK	平成20年	17,500~26,100円	1,500円	家賃・駐車場使用料の3か月分

●入居資格

- (1) 町内に住所もしくは勤務場所を有し、または新たに町内に住所を必要とする方
- (2) 現に、住宅に困窮していることが明らかの方
- (3) 条例に規定する収入基準を超えない方
 - ア 一般階層世帯 月額所得158,000円
 - イ 裁量階層世帯 月額所得214,000円(小学校就学前の子を含む世帯、障害のある方を含む世帯等が該当します。)
- (4) 現に同居し、または同居しようとする親族があること
- (5) 世帯人数が2~3人であること
- (6) 暴力団員でないこと

※お一人で申し込みを希望する方や新たに町内に住所を必要とする方の別途条件等については、町ホームページをご覧ください、施設管理課住宅公園係までお問い合わせください。

申・問 施設管理課 住宅公園係 ☎767-2121

令和7年度 行政区長を ご紹介します

行政区長とは…

町と地域の方々をつなぐパイプ役をしており、町からの情報の伝達や町に対する地域の要望等を伝達しています。

現在、町内には26の行政区があり、区長を各行政区ごとに委嘱しています。

行政区	氏名	行政区	氏名
神谷沢	柳澤 茂子	春日一部	引地 龍夫
菅谷一部	小山田 喜悦	春日二部	菅原 治
菅谷二部	伊藤 亨	赤沼	木村 昭光
沢乙	鈴木 孝也	浜田	加藤 利一
加瀬	水間 信隆	須賀	櫻井 保
野中一部	高橋 豊	しらかし台	水間 昇
野中二部	折笠 浩幸	花園	富田 稔
町加瀬	宮城 健一	青山	嵐田 利美子
大町	大泉 一雄	青葉台	八木 武男
館	菅原 幸	菅谷台	酒井 隆志
仲町	相澤 寛	皆の丘	阿部 長夫
東町	小澤 源治	葉山	橋本 博
藤田	今野 洋子	新中道	佐藤 晶

☎ 生活環境課 町民協働係 ☎767-2147

消防からのお知らせ

◆危険物安全週間が実施されます

危険物安全週間が6月8日(日)から6月14日(土)まで全国一斉に展開されます。

ガソリン、灯油、軽油などの危険物は、私たちが社会生活を営むうえで必要不可欠なものとなっています。

しかし、ちょっとした不注意など、その危険性の認識を誤ると、火災等の重大な事故に繋がります。危険物に対する正しい知識を持ち、安全な取扱いや保管方法を中心、危険物による事故を防ぎましょう。

●令和7年度

危険物安全週間推進標語

「危険物

無事故へ挑む

「ゴング鳴る」

問 塩釜地区

消防事務組合消防本部予防課

☎361-11616

問 利府消防署

☎356-2251

◆甲種防火管理

新規講習の開催

●とき

8月19日(火)、20日(水)の2日間

●ところ

多賀城消防署 2階多目的室

●受付期間

7月9日(水)～16日(水)

申・問

一般財団法人

日本防火・防災協会

☎03-6263-9903

◆熱中症を予防し

元気を夏を過ぎましょう！

●熱中症とは？

熱中症とは、室温や気温が高い中での作業や運動により、体内の水分や塩分(ナトリウム)などのバランスが崩れ、体温の調整機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体がだるい、ひどいときはけいれんや意識の異常など、様々な症状をおこす病気です。

家の中でじっとしていても室温や湿度が高いために、熱中症になる場合がありますので、注意が必要です。

●熱中症予防のポイント

- ・部屋の温度をこまめにチェック！(普段過ごす部屋には温度計を置くことをお奨めします)
- ・室温28℃を超えないように、エアコンや扇風機を上手に使いましょう！
- ・のどが渴いたと感じたら必ず水分補給！
- ・のどが渴かなくともこまめに水分補給！
- ・無理をせず、適度に休憩を！
- ・日頃から栄養バランスの良い食事と体力づくりを！

「熱中症警戒アラート」発表時には、外出をなるべく控え、暑さを避けましょう！

●こんな時はためらわずに

救急車を呼びましょう

自分で水が飲めなくなるほか、脱力感や倦怠感が強く、動けない場合はためらわずに救急車を呼んでください。

意識がない(おかし)、全身のけいれんがあるなどの症状を発見された方は、ためらわずに救急車を呼んでください。

問 塩釜地区

消防事務組合消防本部

☎361-11612



◆住宅用火災警報器の設置・点検をお願いします

4月の事故火災(町内)

◎交通事故	9件(40件)
前年度同期	4件(18件)
◎火災	1件(3件)
前年度同期	1件(3件)
()内は1月からの累計	

町への提案「私の考えるリフの未来」

～市制移行を目指し、皆さまからの政策提案を募集しています～

将来的な市制移行の実現に向け、町のさらなる発展を目指した取り組みを行っていくため、皆さまから斬新で魅力的な政策提案を募集しています。



●令和6年度 町への提案「私の考えるリフの未来」に寄せられた提案と町の方針

1	提案項目	活力ある地域産業づくり	
	タイトル	町内産品販売等総合施設の建設	
	提案内容	栽培農家の高齢化が進み、早晚、梨栽培が消滅するのは確実なため、1か所で集中的に集客、販売できる道の駅的な施設が必要だと思います。	
	町の方針	特産品である梨を存続させていくためには意欲ある若者を新規就農者として定着させていくことが最優先課題であると考え、令和元年より「地域おこし協力隊」の任用を開始し、栽培技術の習得や農地の確保等についてサポートしております。その取り組みが実を結び、1名の地域おこし協力隊が梨農家として独立し、現在も2名の協力隊員が梨農家を目指して励んでおります。 そのほかにも、苗木の購入費や梨を新植した際の整備費等に対して町独自で補助を行い、併せて、国の補助金も活用できるよう、利府町果樹産地協議会を立ち上げて支援に努めているところです。 町内の複数のスーパーなどで地場産品(地元産)の販売を行っていることから、現在のところ道の駅の整備を行う予定はありませんが、民間活力による「地域活性化や町のさらなる発展につながる拠点」整備について、浜田背後地や(旧)十符の里プラザ跡地の活用を含めて引き続き検討を行ってまいります。	
2	提案項目	子どもたちの笑顔があふれる環境づくり	
	タイトル	利府町内の中学校男子バレーボール連合チームの設立	
	提案内容	中学校の部活でバレーボールをしたい男子は多くいるはずだと思います。町内の中学校には女子バレーボール部しかありません。学校単位での活動が難しいのであれば、男子中学生を対象とした連合チームの設立、またはクラブチームの設立を提案します。	
	町の方針	「合同連合チームやクラブチームの設立」に向けては、指導者の確保や運営体制の構築と担い手の確保、そして、バレーボールに興味関心のある男子中学生の実態把握など、多くの課題があるものと考えております。 このような地域課題の解決に向け、現在、国では「部活動の地域移行」による、地域における持続可能で多様なスポーツ環境の整備を推進しております。 町としても、段階的に移行していく予定ですので、「スポーツのまち利府町」の契機として、将来的には地域におけるスポーツ機会の確保や、生徒のニーズに合った活動機会の充実など、子どもたちの夢や可能性を育むスポーツ環境を整備してまいります。	
3	提案項目	快適で暮らしやすい生活環境づくり	
	タイトル	自然公園の整備	
	提案内容	利府町は海や山などの自然に溢れており、宿場町であった背景から古くからの伝統行事があるのではないかと思います。 そこで、町民が気軽に立ち寄れる、森林や台地を活かした自然公園や園芸センターを整備することを提案します。また、古くからの伝統行事を再度見直し、幅広く伝えることも必要だと思います。	
	町の方針	自然公園については、桜が有名な館山公園や自然な地形を活かした森の里公園、日本三景を一望できる番ヶ森展望台などが整備されています。また、宮城県の管理ではありますが、加瀬沼公園や県民の森なども整備されており、自然公園が多く設置されていると認識しております。 園芸センターについては、隣接の仙台市に整備されていることから、町での整備は現在のところ考えておりません。しかしながら教育委員会において、令和7年度はリフノスの事業として「利府町の動植物を学ぶ～フィールドワークとマップ作り～」と題した公民館教室の開催を予定しており、自然に触れ合える機会の提供をします。 伝統行事の伝承については、利府町郷土資料館において今後、本町の伝統行事(神社の春祭りなど)の際に使われた道具等の展示・紹介等も検討してまいります。	